

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	摂津市立つくし園		
○保護者評価実施期間	令和7年4月1日		～ 令和8年3月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	令和7年4月1日		～ 令和8年3月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数)
○訪問先施設評価実施期間	令和7年4月1日		～ 令和8年3月31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年4月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・当事業所の児童発達支援(訓練)利用児に対し訪問支援を実施することが出来る。 ・公認心理師と作業療法士が訪問し、専門的な助言を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問時に、当事業所利用時の様子も踏まえて助言を行っている。 ・対象児をより理解するため、発達検査担当職員、訓練担当職員と連携を図っている。 ・保護者への報告を行うと共に子どもへの理解を深めていただき対応を一緒に考えていく。 ・訪問後の報告を受け、必要に応じて当園での訓練のプログラムに入れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・当事業所利用児に対し訪問支援を行っている場合は、事業所内で利用児の課題について共有しているが、所属園での様子が違うこともあるため、保護者からより丁寧に園の様子を聞き取り連携を図る。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・対象児だけでなく、インクルージョン推進の観点から、訪問先の環境設定および職員の指導方法等についても助言を行っている。 ・訪問対象児以外の子どもの相談にも積極的に応じ助言を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問先において、職員の困りごと等についても環境の評価(担任や教室を含めて)をして出来ることへのアドバイスを行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・さらに訪問先職員の相談を聞く時間の確保に努める。 ・訪問先の職員の資質向上のため、繰り返し進路の流れなどの説明を行っている。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問だけでなく、摂津市保育教育課が行っている障害児保育巡回指導に参加し、関係機関と連携を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発達検査担当者・訪問支援担当者等、対象児をよく知る職員が参加している。訪問先での状態に対して訓練のプログラムに取り入れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各関係機関との連携を深める。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・対象児の訪問時の様子は、対象児の訓練担当者とすぐに情報共有できるが、保護者の悩みなどの情報共有にタイムラグが生じることがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者、保育園等と一緒に話をする機会が少なく、情報にずれを感じることもある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・些細なことでも情報共有できるよう、しっかりと報告、連絡や相談をする。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問先の先生の資質・力量をアセスメントしながらアドバイスをを行うが、子どもの特性の理解をしてもらうことが難しいと感じることがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の特性や関わり方を訪問先の保育士に助言するが、何度も注意を受けるような行動を繰り返してしまい、保育士から注意を受けることで自己肯定感を保てない等、児童の特性を理解されにくいと感じることがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問支援の職員だけではなく、巡回指導の機会に様々な面から児童の特性を伝え、児童の特性に合った対応に取り組んでいただけるような助言を行う。
3			